

こんなことが
決まりました

予算・条例・報告案件

3月定例会では、57件の議案等を審議しました。平成26年度に向けた様々な提案を受け、議会で論議を行いました。

臨時福祉給付金・子育て世帯臨時特例給付金

平成26年4月からの消費税率引き上げに伴い、所得の低い方々への負担の影響を考慮し、臨時的な対策として「臨時福祉給付金」を、また子育て世帯の家計への負担を減らし、消費の下の支えを図るため、児童手当を受給している方に「子育て世帯臨時特例給付金」を支給する予算を決定しました。この給付金を受け取るには、受給対象者の方

が「①平成26年1月1日時点で住民票のある市区町村へ」「②申請期間内に申請をしていただけ必要」があります。申請書の送付時期は6月下旬、受付時期は7～9月を予定しています。

(予算額 4億1900万円)

〈厚生委員会での質疑〉

問 給付金本来の趣旨どおりに使われるよう、対象者に対し啓発をすべきだと思いがどうか。

答 市としても制度の趣旨については十分な周知を図り、円滑な支給事務に努めていきたい。

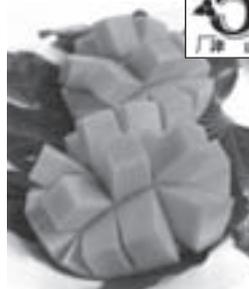
宮古島市との姉妹

縁組50周年を記念

津山市と宮古島市との姉妹都市縁組50周年を記念し、記念式

典の開催を初め、表敬訪問、情報発信PR、また年間を通じた各種記念イベントの企画・運営等を行う実行委員会への負担金などの予算を決定しました。

(予算額 377万円)



宮古島マンゴートと50周年の記念ロゴマーク

〈産業委員会での質疑〉

問 記念イベントを企画する実行委員会の構成メンバーは。また、どのような記念イベントを現在計画しているのか。

答 メンバーは、津山市、宮古島市、それぞれの商工会議所、

JA、作州津山商工会などで構成。記念イベントでは、相互の地域特産品を紹介する観光物産展の開催や、記念菓子の販売などを計画している。

津山東公民館新築工事の工期を延長

2月26日、新築工事中の津山東公民館で不審火とみられるぼやの発生に伴い、燃烧部分の修復のため、工事の期間を2月28日から3月28日まで延長した市長の※専決処分を承認しました。

〈総務文教委員会での質疑〉

問 工期が数日後に近づいた中で不審火だったが、工期に遅れはなかったのか。また、不審火の原因について判明したのか。

答 工期内に完成するものと判断していた。出火原因は、警察と消防で調査中と聞いている。

※専決処分…議会が議決または決定すべき案件について、法で定められた理由または議会の議決により委任された場合、市長が本会議での議事を経ず、議会にかわって案件を処分すること。